

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 通学合宿事業	4年生の子どもが1泊2日公民館に宿泊して学校に通う。	参加者人数	人	63	59	46	58
② 尾田川つり大会事業	尾田川の水辺で魚やその他の生き物に触れる。	参加者人数	人	50	68	48	50
③ 天水町公民館講座事業	公民館講座を開催する。	講座開催回数	回	35	50	54	56
④ はつらつ健康大学事業	高齢者大学で講演会等を開催する。	事業開催回数	回	4	4	4	4
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	
1 通学合宿参加率	参加率(参加者/対象者)	%	90	90	90	90
			98	97	92	
2 公民館講座受講者数	講座の受講者延人数	人	450	450	500	450
			435	516	470	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明	
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	子どもから高齢者まで気軽に学び、体験する機会が必要であり、廃止すれば、地域社会の教育力、家庭教育力への影響が考えられる。	
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。		
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。		
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。		講座内容より受講者の人数が限られ、講座時期により受講者数が減少している。今後もアンケート等で受講ニーズを把握し、講座内容、時期を検討していく。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。		
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。		
効率性 (判定) C	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	自主講座に移行していくよう協力を求めマンネリ化しないように市民のニーズにあった講座を企画し、受講しやすい環境作りを検討し増加に繋げる。通学合宿は、関係団体の負担減を図り、1泊2日で実施した。事業によっては(はつらつ健康大学)他の事業(高齢者学級)と類似するので統合の検討が必要である。	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。		
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。		
公平性	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。		事業によっては、参加料や材料費を受益者負担としている。
	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。		

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	玉名市教育振興基本計画の中で児童通学合宿の推進により家庭・学校・地域が連携を深め協働することで地域全体の教育を高めるという目的に繋げるために地域ボランティアの増加や学校、PTA役員の協力ができる内容を検討し見直ししていく。また、類似する事業(はつらつ健康大学)や参加者減少の事業(尾田川つり大会)は、関係団体の意見を聞きながら事業の統合等を検討する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	通学合宿は、子ども体力やボランティア関係団体の負担減を図り1泊2日で実施し天水地区3小学校(4年生)の交流体験を多く取り入れ内容を見直した。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	事業によって固定化されていた参加者が少しずつ広がり、特に講座に対して関心をもつようになった。	評価責任者 坂本 政輝
------------------	--	----------------